

第15期
通期決算説明会
(2018年1月1日~12月31日)

2019年2月14日
株式会社ワイヤレスゲート

- 業績予想修正の背景
- 2018年12月期 通期決算内容
- 2019年12月期 通期業績予想
- 新・中期経営計画に向けた体制

ワイヤレス・ブロードバンド事業
(BtoC 事業)



ワイヤレス・ビジネスドメイン事業
(BtoB 事業)

- ・ワイヤレスゲート Wi-Fi + WiMAX
- ・ワイヤレスゲート SIM
- ・公衆無線 LAN サービス
- ・オプションサービス



- ・ヨドバシカメラ
- ・その他販売チャネル

- ・Wi-Fi インフラ事業
- ・IoT サービス
- ・法人向け SIM サービス
- ・セキュリティサービス



- ・グループ会社 (LTE-X、フォン・ジャパン)
- ・投資先企業とのシナジー効果

ワイヤレス・ブロードバンド事業
(BtoC 事業)



ワイヤレス・ビジネスドメイン事業
(BtoB 事業)

2018年8月13日付 業績予想修正以降
堅調に推移

計画に遅れ → 事業構造改革

【構造改革費用】 約2,200百万円

- ・ 持分法投資損失（営業外損失）
約1,200百万円（フォン・ジャパン）
- ・ 特別損失
約1,012百万円（その他のれん等）

	単体 (百万円)	連結 (百万円)	連結前期比
売上高	11,416	11,416	(3.5% 減)
営業利益	312	190	(79.3% 減)
経常利益	310	△1,084	(-)
当期純利益	△2,252	△2,107	(-)

当期純利益 (連結) : 親会社株主に帰属する当期純利益

イ. モバイルインターネットサービス

売上高 10,505百万円（前期比 2.2 % 減）

ロ. 公衆無線LANサービス

売上高 520百万円（前期比 11.3 % 減）

ハ. オプションサービス

売上高 89百万円（前期比 11.0 % 減）

イ. 認証プラットフォームサービス

売上高 52百万円（前期比 18.3 % 減）

ロ. その他法人向けサービス

売上高 209百万円（前期比 12.1 % 減）

2019年12月期 通期業績予想

激しい競争環境の継続を予想

- **ワイヤレスゲート Wi-Fi + WiMAX**
 - 費用対効果を見極めた会員獲得・退会防止
 - 販路拡大
- **ワイヤレスゲート SIM**
 - 訪日外国人向けプリペイドカードの販売拡大
- **公衆無線 LAN サービス**
 - サービス水準の向上
 - 販路拡大
- **オプションサービス**
 - 新しいサービスの投入

	<u>2019年12月期</u>	<u>前期比</u>
●売上高	11,500 百万円	+0.7% 
●営業利益	41 百万円	-78.5% 
●経常利益	38 百万円	—
●当期純利益	23 百万円	—

当期純利益：親会社株主に帰属する当期純利益

- 2018年12月期 期末配当
 - 大幅な業績の悪化により、「無配」を決定
- 2019年12月期 期末配当
 - 収益体質の強化と安定化を図り、内部留保を高めるため「無配」を予定



ワイヤレス・ブロードバンド事業
(BtoC 事業)



- ・プライベート LTE 事業
- ・セキュアアクセス事業
- ・BtoB 事業全般



- ・ヨドバシカメラ
- ・その他販売チャネル



- ・グローバルネットワーク事業
- ・事業買収による BtoC 事業



新・中期経営計画の策定

- ✓ 本発表において提供される資料及び情報は、いわゆる「見通し情報（forward-looking statements）」を含みます。これらは現在における見込み、予測及びリスクを伴う想定に基づくものであり、実質的にこれらの記述とは異なる結果を招き得る不確実性を含んでおります。
- ✓ これらリスクや不確実性には、一般的な業界並びに市場の状況、金利、通貨為替変動といった一般的な国内及び国際的な経済状況が含まれます。
- ✓ 今後、新しい情報・将来の出来事等があった場合であっても、当社は、本発表に含まれる「見通し情報」の更新・修正をおこなう義務を負うものではありません。

第15期 通期決算説明会

DATABOOK

株式会社ワイヤレスゲート

前期比 (2018年対2017年)



(百万円、%)

	2018年12月期 通期実績 (連結)			コメント	2017年12月期 通期実績 (連結)	
	実績	構成比	増減比		実績	構成比
売上高	11,416	100.0%	-3.5%	競争環境が激しさを増しており、新規会員の更なる獲得や既存顧客の退会防止に向けた追加施策を実施したこと等により、第2四半期以降「ワイヤレスゲートWi-Fi+WiMAX」サービスの売上は底堅く推移	11,830	100.0%
売上総利益	2,765	24.2%	-3.6%		2,868	24.2%
販売費及び一般管理費	2,575	22.6%	32.4%	利益率の高い公衆無線LANサービスの売上高が減少したこと、「ワイヤレスゲートWi-Fi+WiMAX」サービスの顧客獲得に関わる販売関連費用が増加したこと、子会社LTE-Xにおける事業展開コストが増加したこと等による	1,945	16.4%
支払手数料	1,665	14.6%	121.4%		752	6.4%
人件費等	292	2.6%	-12.6%		334	2.8%
販売促進費	396	3.5%	-33.0%		591	5.0%
業務委託費	91	0.8%	5.0%		86	0.7%
その他	130	1.1%	-27.9%		180	1.5%
営業利益	190	1.7%	-79.3%	上記の結果	922	7.8%
営業外損益	-1,275	-11.2%	808.7%	持分法適用会社フォン・ジャパン株式会社ののれん償却が引き続き行われたこと等に伴う持分法投資損失	-140	-1.2%
経常利益	-1,084	-9.5%	—	上記の結果	782	6.6%
特別損益	-1,012	-8.9%	—	投資有価証券評価損、商品評価損、減損損失	-45	-0.4%
税引前純利益	-2,096	-18.4%	—	上記の結果	737	6.2%
法人税等	125	1.1%	-59.8%	—	311	2.6%
法人税、住民税及び事業税	110	1.0%	-65.1%	—	317	2.7%
法人税等調整額	14	0.1%	—	—	-6	-0.1%
親会社株主に帰属する 当期純利益	-2,107	-18.5%	—	上記の結果	461	3.9%

(百万円)

	2017年12月期				2018年12月期			
	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q
売上高	3,052	2,977	2,860	2,939	2,920	2,875	2,816	2,805
ワイヤレス・ ブロードバンド 事業	2,929	2,841	2,833	2,828	2,783	2,790	2,780	2,760
ワイヤレス・ ビジネス ドメイン事業	111	128	21	40	128	74	25	33
その他	11	7	5	70	8	11	9	10

2019年12月期 通期業績予想



(百万円、%)

	2019年12月期 通期 (予想)			2018年12月期 通期 (実績)	
	予想	構成比	増減比	実績	構成比
売上高	11,500	100.0%	0.7%	11,416	100.0%
営業利益	41	0.4%	-78.5%	190	1.7%
経常利益	38	0.3%	-	-1,084	-9.5%
親会社株主に帰属する 当期純利益	23	0.2%	-	-2,107	-18.5%
1株当たり当期純利益 (円)	2.18	-	-	-200.52	-